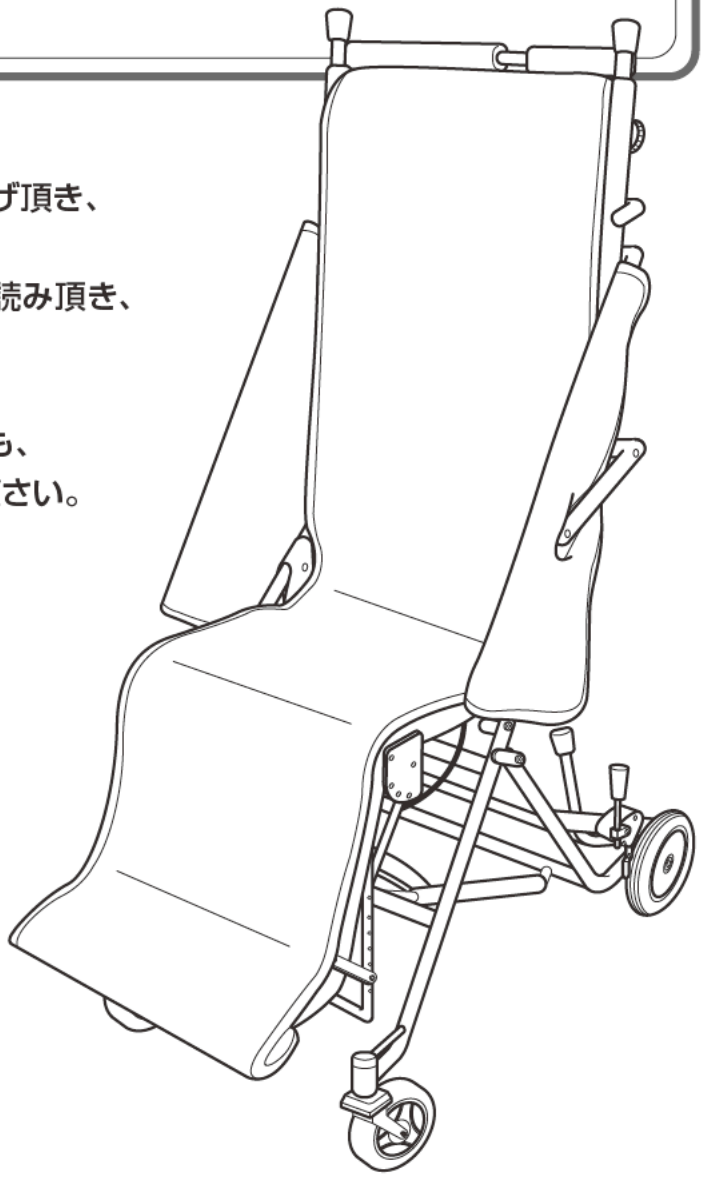
プリオ

品番 PRIO−1

（マルチポジショニング・バギー）

〈取扱説明書〉



[ご使用前に]

このたびは「プリオ（PRIO−1）」をお買い上げ頂き、
誠にありがとうございます。
ご使用される前に、この取扱説明書をよくお読み頂き、
ご使用される方だけでなく介助する方も、
充分ご理解の上、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書は、お読みになった後も、
いつでも見られる場所に大切に保管してください。

目　次

1. 使用目的 …… 1
2. 特徴 …… 1
3. 各部の名称 …… 2
4. 各シートの名称 …… 3
5. スリングシートの取り付け方 …… 4・5
6. 使用方法
   - 6-1.ご使用前の準備(各部の調節) ……6〜8
   - 6-2.乗車のしかた …… 9
   - 6-3.降車のしかた …… 10
   - 6-4.折り畳み方法 …… 10
7. 安全に永くお使いいただくために ……11
8. お手入れの方法 …… 12
9. 仕様 …… 12
10. アフターサービス …… 13
11. 保証 …… 13

1.使用目的

当製品（プリオ）はバギーの上で、より快適に、すごしていただけるように開発された小児用バギーです。

2.特　徴

●座面、背もたれ、レッグレスト部が独立して可動し最適なポジショニングが可能です。

●背もたれ、座面、レッグレスト各部にスリングシートを採用しており、張り調節によるポジショニングが可能です。

●可倒式サイドフレームを採用しているため、移乗性および介護性が向上しています。

●フルリクライニングポジションに転倒防止バーを併用する事により、バギーの上でおむつ交換等の作業が可能です。

●足台角度可変機構により、エレベーティング時におこる下腿長の不適合を軽減しています。

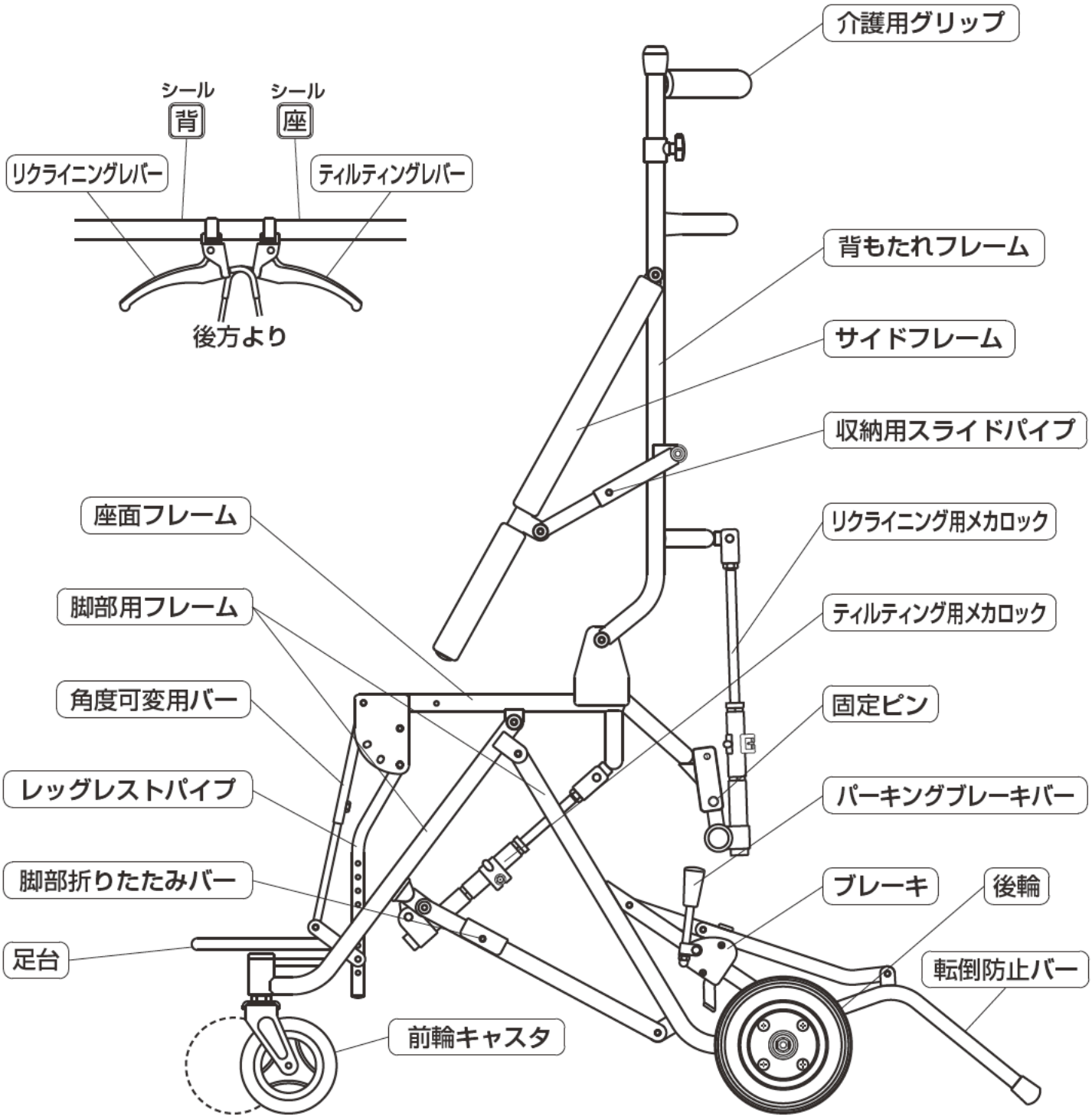
●各部の折りたたみ機構により軽自動車等のトランクにも搭載可能です。

プリオ（PRIO-1）のご使用にあたって

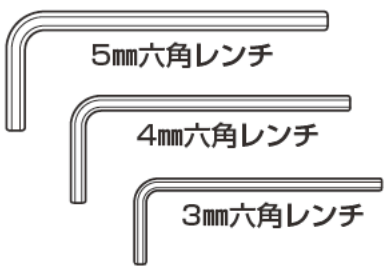
○使用環境の安全を確認し、使用者に適した調節をしてください。

○使用者が心臓病や呼吸障害などの場合、または関節部の異常、拘縮、骨粗鬆症、起立性低血圧症、貧血症などがみられる場合は、医師などにご相談ください。

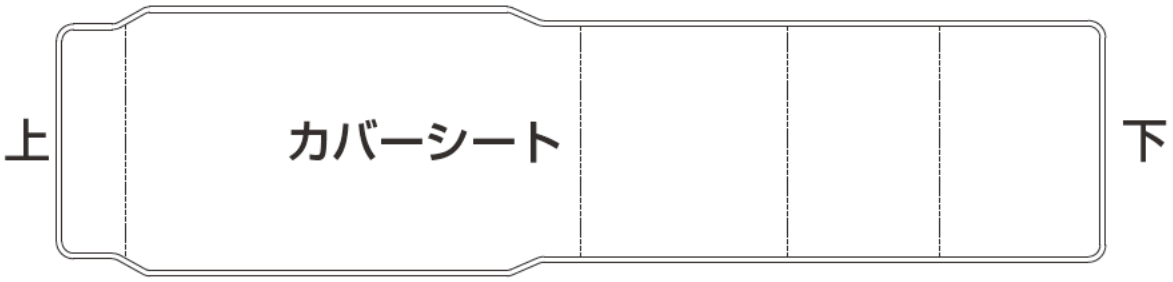
3.各部の名称

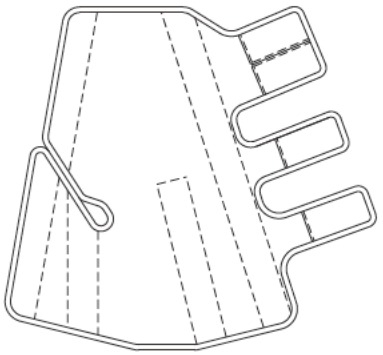


付属の工具

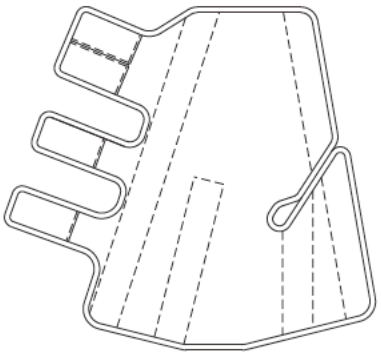


4.各シートの名称

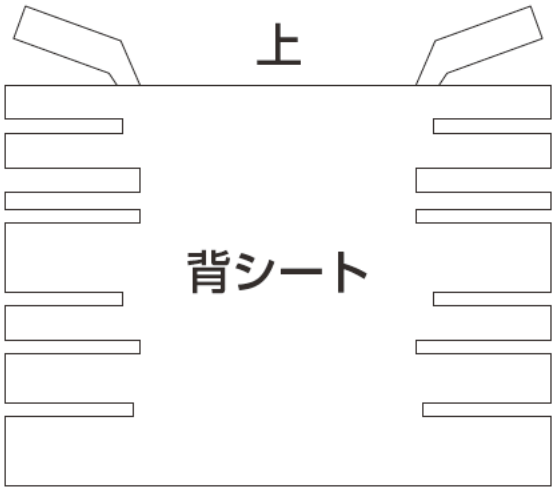


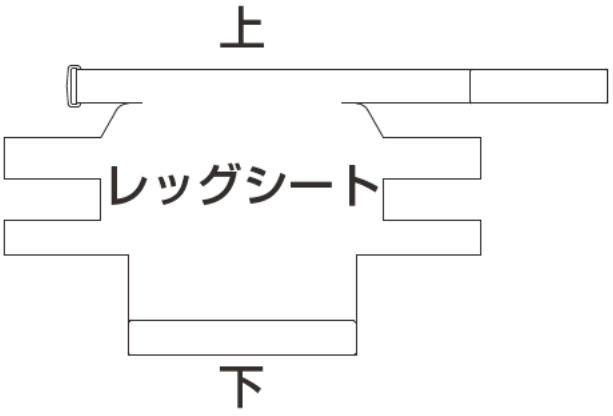


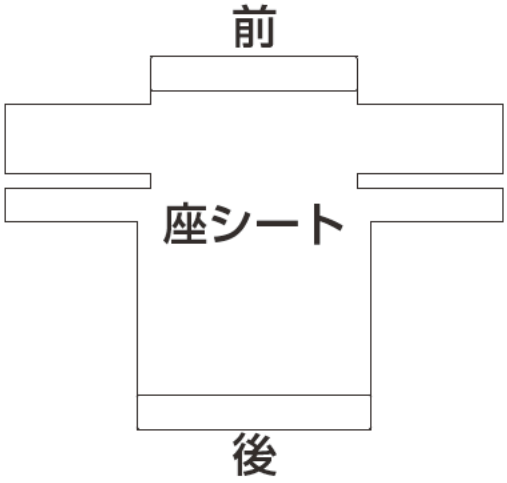
サイドカバー（L）

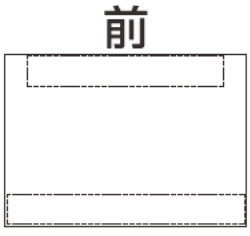


サイドカバー（R)

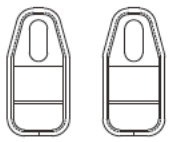






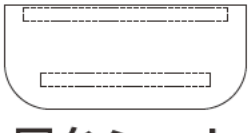


座面カバーシート



プレートパット

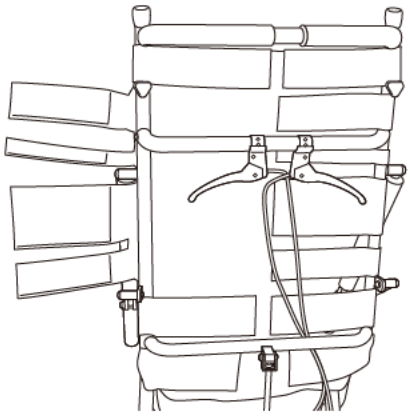
【フレーム本体に装着しています】



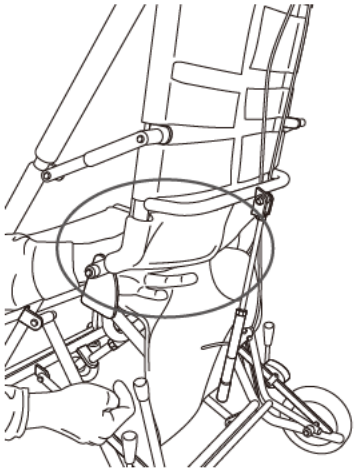
足台シート

5.スリングシートの取り付け方

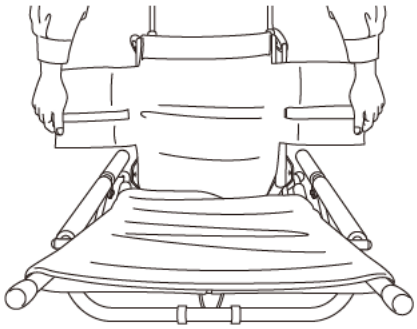
1 背シートは介護用グリップの下から順にベルトを貼ってください。



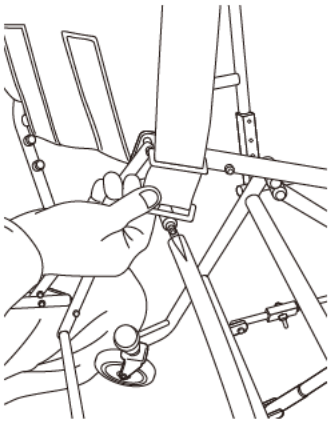
2 一番下のベルトは臀部を押し出さないように張ってください。



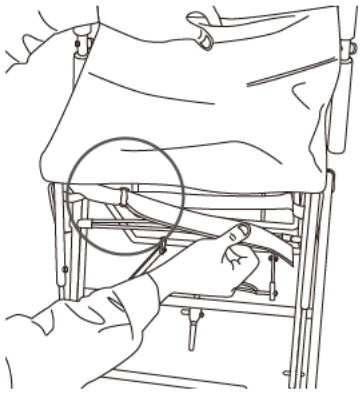
3 座シートはベルト幅が大きい方が前方になります。後部マジック面は、背シートの一番下に張ってください。また、臀部を押さないよう調整してください。



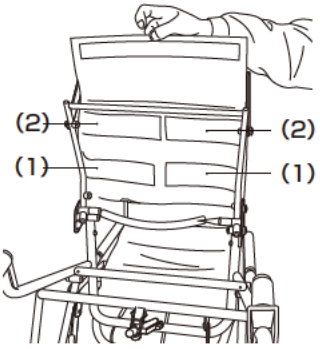
4 レッグシートはシート上部の角リングをフレームの角リングに通してください。



5 ベルトを折り返してからマジックで貼り合わせてください。

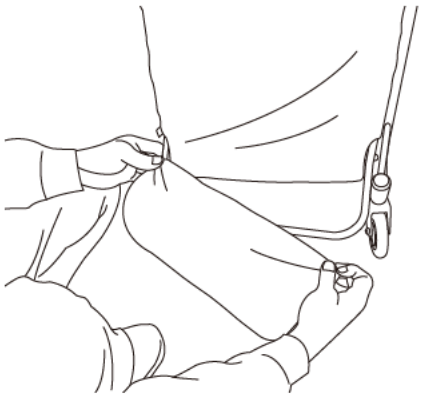


6 (1)~(2)の順で上から貼ってください。座シート前端のマジックをレッグシートに貼りつけてください。

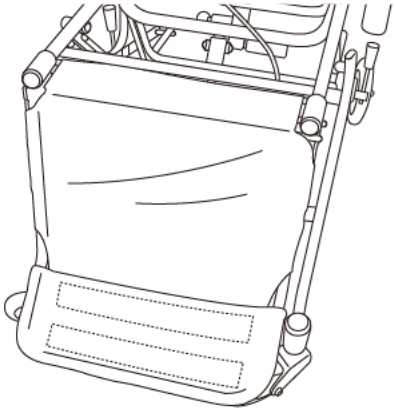


※上絵はレッグレストを裏からみたものです。

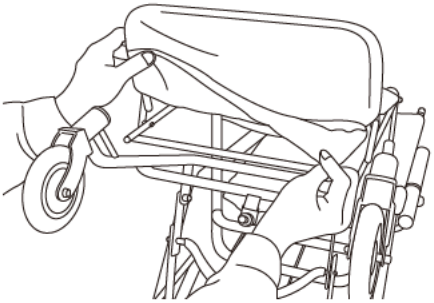
7 足台シートは、マジックを外しパイプを包むように装着してください。



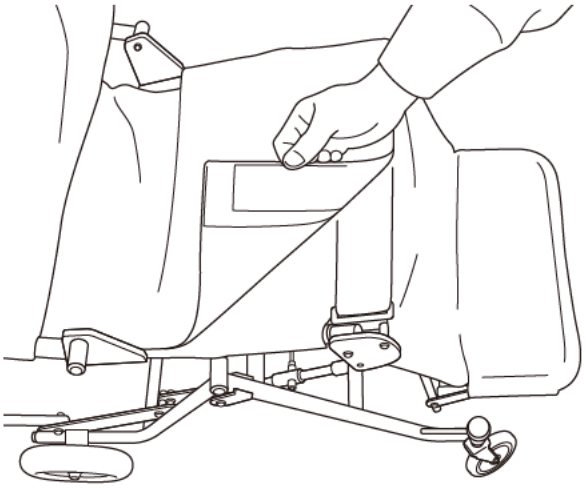
8 装着後、2箇所のマジックを接合して下さい。



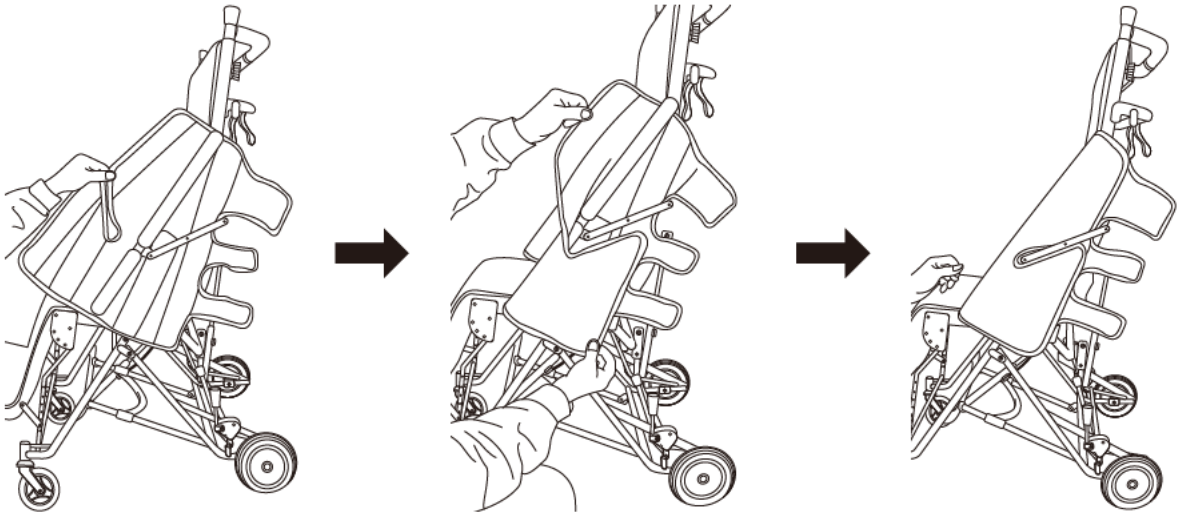
9 足台シートの下にレッグシートを貼りつけてください。



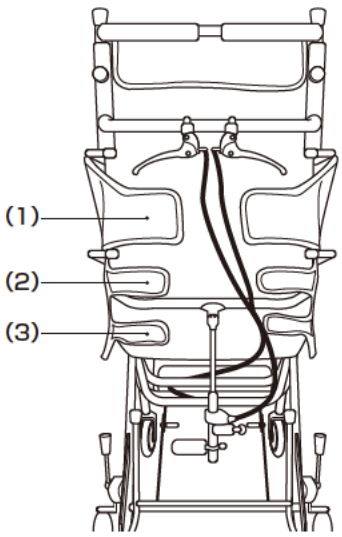
10 座面カバーシートは、座シート前端をあわせて金属部が見えないように貼ってください。



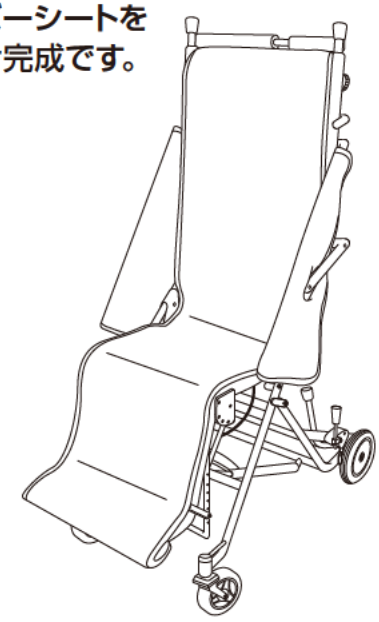
11 サイドカバーはマジック部に沿うように貼り合わせてください。



12 (1)～(3)の順で貼ってください。(左右共に)



13 カバーシートを着け完成です。

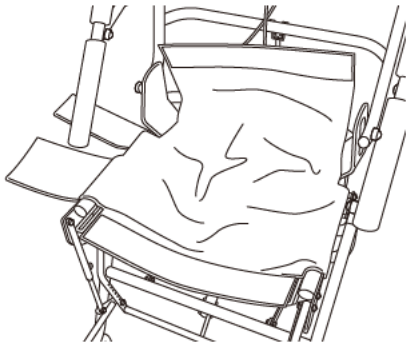


6.使用方法

6-1　ご使用前の準備

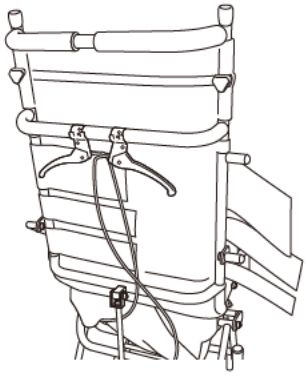
使用される前に、安全のため、および使用者の体格や症状に合わせるため、以下の説明に従って各部の調節を行ってください。組立および調節は、平坦で安全な場所において、人が座っていない状態で行ってください。

1）座面の張り調節



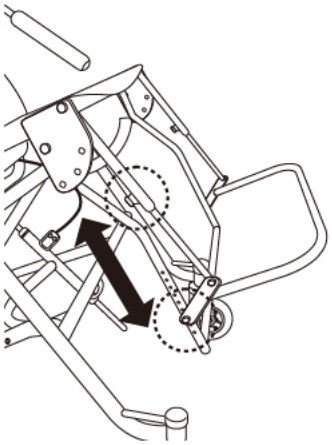
臀部を座面奥までいれた状態で骨盤の安定が得られるようにスリングシートの張りを調節します。
マジックテープ部はしっかり密着させ固定してください。

2）背もたれの張り調節



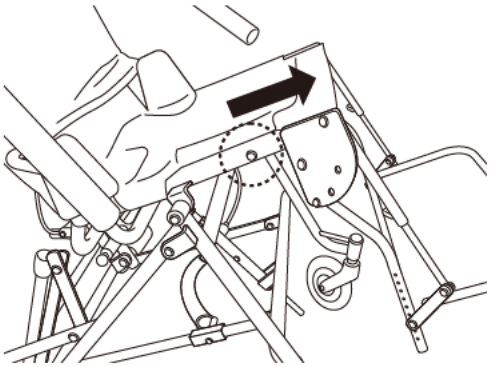
背もたれを最適な角度に調節したうえで、スリングシートの張り調節を行います。
マジックテープ同士はしっかり密着させて固定してください。

3）足台の高さ調節



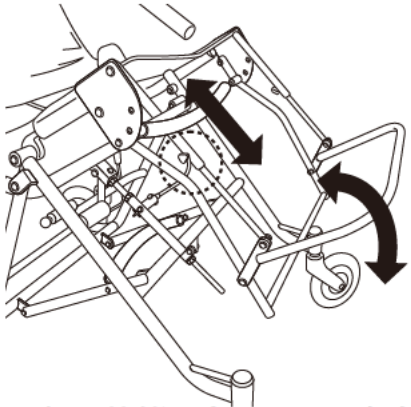
使用者の下腿長に合わせ足台の高さを調節します。
付属の工具を用いて、レッグパイプ左右のボルト、ナットをゆるめて調節し適切な長さで固定してください。

4）座面の奥行き調節



使用者の大腿長に合わせ座面の奥行きを調節します。
付属の工具を用いて座面フレームパイプ左右のボルト、ナットをゆるめて長さを調節し適切な長さで固定してください。

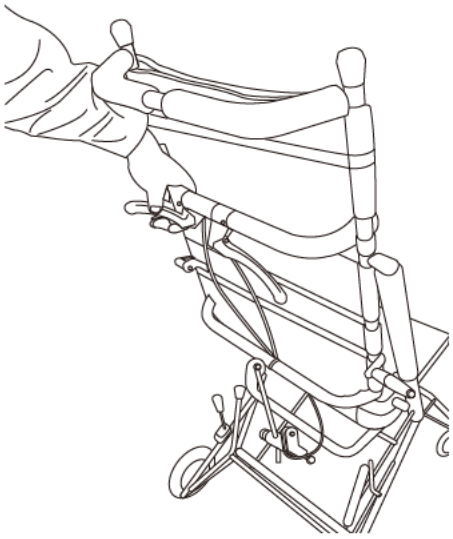
5）足台の角度調節



使用者の足部の状態に合わせて足台角度を調節します。
付属の工具を用いてレッグパイプ前方の角度可変用バーの長さをボルトをゆるめて調節し足台角度を設定しボルトを締めてください。

⚠ 注意　工具を使用するにあたって、工具と部品の間や各調節部に手や指をはさんだり、ぶつけたりしない様にご注意ください。

6) 背もたれのリクライニング角度の調節



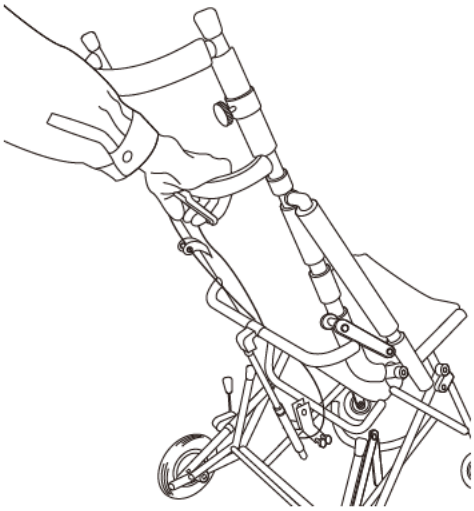
●リクライニング角度の範囲●
前傾5度～後傾50度の範囲で調節できます。

① 背もたれ後面のリクライニングレバーを握ると、ロックが解除され、角度が調節できます。
② お好みの角度になりましたら、リクライニングレバーから手を離して角度を固定します。
③ 背もたれを前後に押してみて、ロックされていること（角度が変わらない事）を確認してください。

⚠ 注意

乗車して角度調節を行う際は、使用者が安心できる様に、声をかけながらゆっくり操作してください。背もたれに体重がかかっている状態でロックを解除する場合は、背もたれが急に後に倒れることがありますので、介助者は予め背もたれの後方に立って、一方の手で介護用グリップをしっかり掴んで支える準備をしてから、もう一方の手でレバーを握ってロックを解除してください。使用者の姿勢が崩れたり、手や衣類をはさまない様に確認しながら調節を行ってください。

7) 座面のティルティング角度の調節



●ティルティング角度の範囲●
前傾（任意）～後傾45度の範囲で調節できます。

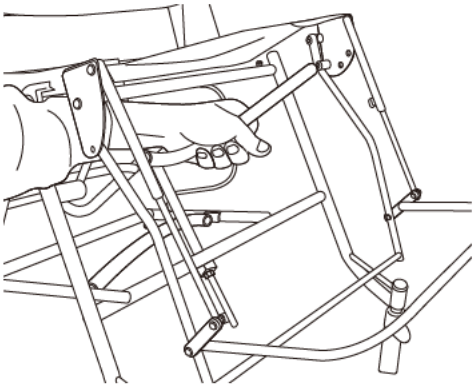
① 背もたれ後面のティルティングレバーを握ると、ロックが解除され、角度が調節できます。
② お好みの角度になりましたら、ティルティングレバーから手を離して角度を固定します。
③ 背もたれを上下に押してみて、ロックされていること（角度が変わらない事）を確認してください。

⚠ 注意

乗車して角度調節を行う際は、使用者が安心できる様に、声をかけながらゆっくり操作してください。背もたれに体重がかかっている状態でロックを解除する場合は、背もたれが急に後に倒れることがありますので、介助者は予め背もたれの後方に立って、一方の手で介護用グリップをしっかり掴んで支える準備をしてから、もう一方の手でレバーを握ってロックを解除してください。使用者の姿勢が崩れたり、手や衣類をはさまない様に確認しながら調節を行ってください。

8) レッグレストのエレベーティング角度の調節

●エレベーティング角度の範囲●
80°,45°,10°の範囲で調節できます。

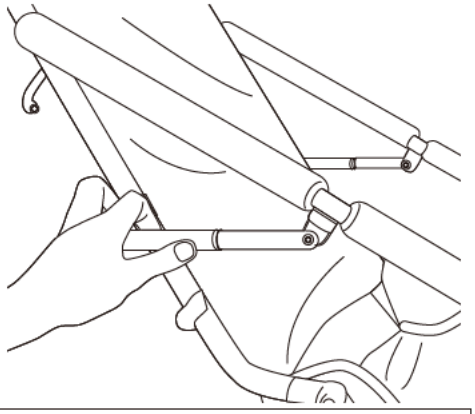


①座面前端部裏側にあるカバー付のワイヤー中央を下方に引くとロックピンが解除され角度が調節できます。
②お好みの角度になりましたら、ワイヤーから手を離して角度を固定します。
③足台を上下に押してみて、ロックされていること（角度が変わらない事）を確認してください。

⚠ 注意

乗車して角度調節を行う際は、使用者が安心できる様に、声をかけながらゆっくり操作してください。
レッグレストに体重がかかっている状態でロックを解除する場合は、レッグレストが急に倒れることがありますので、介助者は予め一方の手でレッグレストパイプをしっかり掴んで支える準備をしてから、もう一方の手でワイヤーを握ってロックを解除してください。

9) サイドフレームの調節

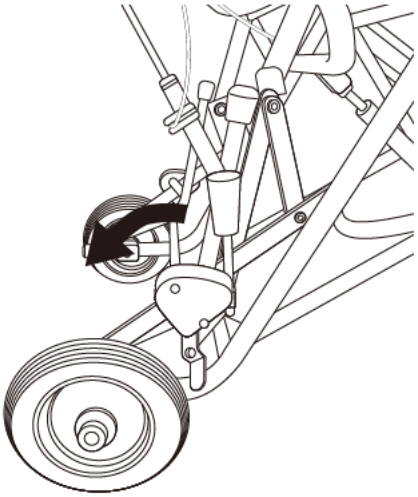


①サイドフレーム外側にある収納用スライドパイプのロックピンを押し込むとロックが解除され、フレームが収納されます。
②フレームの底部にあたるまで押し込めば収納完了です。
③サイドフレームを引き出す際はフレーム下部を引き出せば自動的にロックされますが、ピンが出ている事を必ず確認してください。

⚠ 注意

乗車して調節を行う際は、使用者が安心できる様に、声をかけながらゆっくり操作してください。
使用者の状態を確認しながら、サイドフレームの調節をおこなってください。

10) ブレーキの作動確認



①後輪前方にあるパーキングブレーキバーを後方へ倒すと、後輪がロックします。左右両輪共に固定してください。
②車体を前後に押してみて、ブレーキが利いたことを確認してください。
③パーキングブレーキバーを前方へ倒すとブレーキが解除されます。左右両輪共に解除してください。
④車体を前後に押してみて、ブレーキが解除されたことを確認してください。

6-2 乗車のしかた

> **⚠ 注意**
> 乗車される前に、使用者の体格や症状に合わせて各部の調節、および固定箇所等の確認は済ませておいてください。
> 乗車される際は、以下の説明にしたがって、平坦で安全な場所において、パーキングブレーキをかけた状態で、使用者が安心できるように、作業は介助者が声をかけながら行ってください。

1）乗車の準備

① バギーを乗車する位置に移動させ、左右のパーキングブレーキバーを後方へ倒し後輪をロックします。
（停車場所の路面状況および周辺状況等安全を確認してください）

② ティルティング、リクライニング、およびエレベーティングの調節を行います。

> **⚠ 注意** 乗車の際には転倒防止バーを必ず使用してください。

③ スリングシートの張り調節ベルトのマジックテープが確実に密着していることを確認します。

④ 移乗側のサイドフレームを下げます。
（この際、手などを挟まない様ご注意ください）

2）乗車

① 介助者が使用者の体を支えながら、お尻を座シートに乗せ、背中を背もたれにもたれさせます。

② 使用者の姿勢が安定したのを確認したうえで、下げておいたサイドフレームを上げます。
（この際、手などを挟まない様ご注意ください）

3）乗車後の各部の調節

① 使用者の姿勢を確認しながら座面、背もたれ、足台の角度を使用者に合わせて調節します。
（乗車後も使用者の状態の変化に合わせて時々調節を行ってください。座面、背もたれ、足台角度を調節するときは使用者の姿勢が崩れたり、手や衣類をはさんだりしない様にご注意ください。）

② お好みにより、スリングシート（背もたれ、座面、レッグレスト）の張り調節ベルトの長さを調節して、張り具合を使用者の体に合わせます。
（同時に外す張り調節ベルトは、1本ずつとしてください。マジックテープはしっかりと密着させてください。）

③ 左右のパーキングブレーキバーを前方へ倒すと、ブレーキが解除され移動できます。

アドバイス

介助者お一人での乗降および調節が困難な場合は、無理をせず、応援を求めてください。

6-3　降車のしかた

> ⚠ **注意**　降車される際は、次の1)、2)の説明にしたがって、平坦で安全な場所において、パーキングブレーキをかけた状態で、使用者が安心できるように、作業は介助者が声をかけながら行ってください。

1)降車準備

① 移乗対象物に乗り移り易い位置にバギーを移動させ、パーキングブレーキをかけ左右の後輪を固定します。(停車場所の路面状況等および周辺状況等安全を確認してください)

> ⚠ **注意**　降車の際には必ず転倒防止バーを使用してください。

2)降車

①使用者の安全を確認しながら、降りる側のサイドフレームを折りたたみます。
(使用者および介護者が手などを挟まない様注意してください)
②各種パッド(オプション)が移乗動作を妨げる場合は外します。
③介助者が使用者の体を支えながら、移乗させます。
④使用者が移乗対象物に乗り移って、姿勢が安定してから、ブレーキを解除してバギーを移動させます。

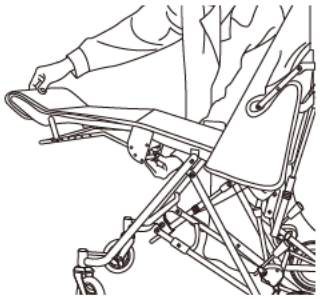
アドバイス　介助者お一人での乗降が困難な場合は、無理をせず、応援を求めてください。

6-4　折り畳み方法

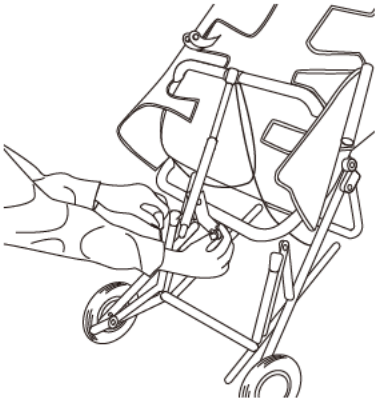
①左右のパーキングブレーキバーを後方へたおし後輪をロックします。

②サイドフレームを折り畳みます。

③レッグレストを最上位までエレベーティングします。

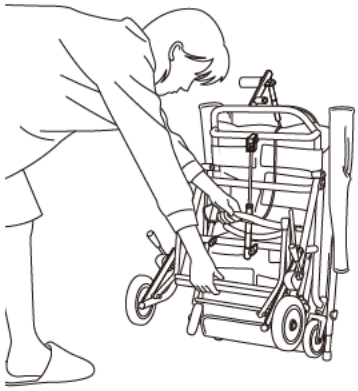


④座面後部のロックピンを引いてロックを解除し背もたれを前方へ折り畳みます。



⑤背もたれ後面の介護グリップについているティルティングレバーとリクライニングレバーをそれぞれ解除しフレームを前方へ押し倒します。

⑥後部パイプに手をそえ、脚部中央のワイヤーを後方にひいてください。(ロックがかかります)



7.安全に永くお使いいただくために

安全に永くお使いいただくために、以下の記載内容を充分ご理解の上、ご使用ください。

●ご使用前に、必ず各部の点検を行ってください。また、ご使用中に動作不良、異音、振動等があれば、直ちに使用を中止し、販売店にご連絡ください。もし、異状があれば修理または部品交換の必要があります。

・ネジ類のゆるみや欠落はありませんか。
・車輪、フレーム、パッドなど各部に変形･破損はありませんか。
・ブレーキは確実に利きますか。

●正しい使用方法、手順でご使用ください。

・本取扱説明書に記載した要領、手順以外でご使用にならないでください。
・使用者の体格や症状に合わせて、各部を調節してからご使用ください。
・座シートの下や足台の後面、車輪など可動部には触れないでください。
また、使用者の手や衣類が入り込まないようにしてください。
・改造や分解をしないでください。
・シャワーや入浴には使用しないでください。
・坂道等での駐車はしないでください。
・使用者を乗せたまま本体を持ち上げないでください。

●介助者が付き添って、使用者を確実にサポートしてください。

・移乗する時は、必ず介助者がサポートしてください。
・介助者がバギーから離れる場合は、必ずパーキングブレーキをかけてください。
・使用中に使用者の姿勢が崩れた場合は、すぐに姿勢を立て直してください。
・座位不安定の方は安全ベルトを使用してください。

●平坦で、硬くて、滑りにくい、安全な場所でお使いください。

・当製品にはパーキングブレーキしかついておりません。急な傾斜、凹凸や段差（階段など）、および障害物のある所ではご使用にならないでください。
・横に傾斜した場所では、低い方に急に向きが変わったり、動き出すことがありますのでご注意ください。
・凍結したり、滑りやすい床や路面ではご使用にならないでください。
・ぬかるみや毛足の長いカーペットなど、柔らかくて介助走行が困難なところではご使用にならないでください。
・エスカレーターでの使用はさけてください。

●目的以外の使い方をしないでください。

・介護用（手押し用）以外の目的に使用しないでください。
・一度に2人以上が乗車したり、許容（40kg）を越える荷重をかけないでください。
・物品の運搬や、踏み台の替わりに使用しないでください。
・サイドフレーム、背もたれの上に座ったり、足台の上に立ち上がったりしないでください。

●外力によって動かさないでください。

・バイク、自転車、ウインチなどで引っ張ったり押したりして動かさないでください。
・介助者が誘導する場合も、必要以上に大きな力で押したり、歩行速度以上の速い速度で移動させないでください。

●高温の場所でお使いになられたり、保管しないでください。

・50℃を超える高温や−20℃以下の極低温の場所でのご使用や保管はお止めください。
・直射日光を受けない、乾燥した涼しい屋内に保管してください。
・浴室やサウナの中ではご使用にならないでください。

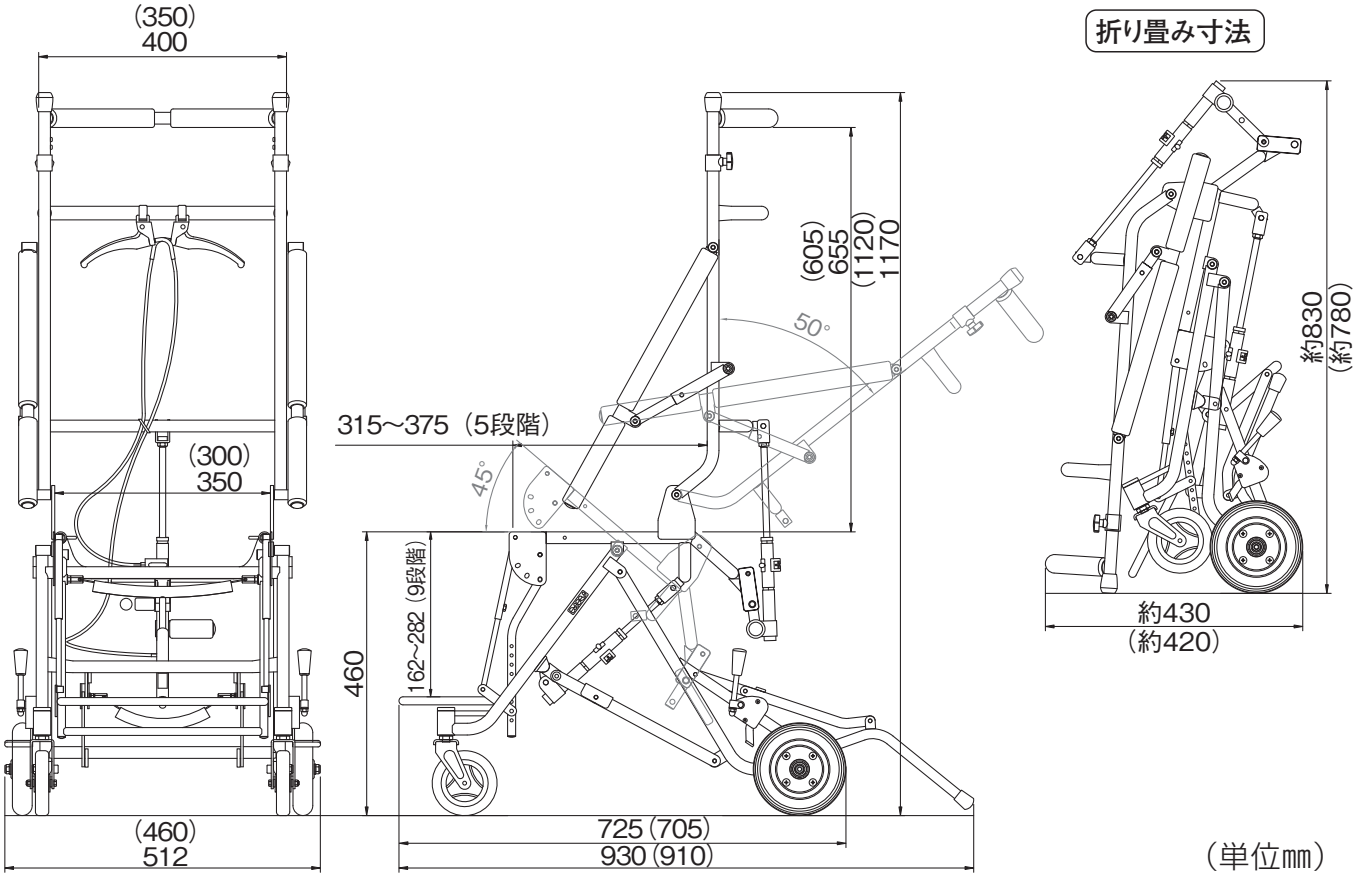
8.お手入れの方法

●ボルト、ナット、ビス類のゆるみや、フレームなどのゆがみ、ガタつきを点検のうえ、ゆるみがあれば元通り締めてください。

●清掃は濡れた布で、泥やホコリを拭き取った後、乾いた布で拭き、サビ止防護の為に可動部に潤滑剤をかけていただくと、美しく永くご使用できます。

9.仕様（標準タイプ）

項　　目	Sサイズ	Lサイズ
全長（転倒防止バー収納時）	705㎜	725㎜
全幅	460㎜	512㎜
全高（背もたれ垂直時）	1120㎜	1170㎜
重量	11.0kg	11.5kg
座シート幅／背シート幅	300㎜／350㎜	350㎜／400㎜
座シート奥行き	315㎜～375㎜（5段階）	
背シート高さ（座面～）	605㎜	655㎜
足台高さ（座面～）	162㎜～282㎜（9段階）	
ティルティング角度	～45°	
リクライニング角度	85°～140°	
キャスタサイズ	4インチ	
後輪サイズ	6インチ（ウレタン）	



（単位㎜）

※上図はLサイズの寸法、(　)はSサイズの寸法となります。

10. アフターサービス

万一故障の場合は、お買い上げいただきました販売店、または松永製作所へ保証書ご持参の上、修理をお申しつけください。

11. 保証

製品の品質につきましては万全を期しておりますが、万一故障した場合は、お買い上げになった販売店または弊社へ保証書を添えて修理をお申し付けください。

1）保証条件

海外でのご使用に対しては保証されません。日本国内において通常のご使用で保証期間内に発生した故障につきましては無償で修理させて頂きます。

但し、保証期間を過ぎている場合や、下記保証除外項目に該当する場合は、有償での修理となります。

また、貸与（レンタル）されたものをご使用の場合は、貸与業者と貸与を受けている方の貸与契約が適用されます。

2）保証期間　ご購入日から1年間

3）保証除外項目

①取扱説明書、及び製品に付属する注意書きに記載された取扱方法と異なる使用をされた場合、または仕様・性能の限度を超えた使用による損傷。

②シートカバー、タイヤ、チューブ等の付属品、消耗品。

③塗装面、部品の褪色、ご使用に伴う表面の摩擦傷など経時劣化に起因する損傷。

④弊社純正部品以外の使用または、当社が指定した技術者以外によって改造等が行われた場合。

⑤納入後お客様による運搬時の落下等による損傷。

⑥天災・火災・交通事故などの災害・不慮の事故、犯罪、または第三者の過失に起因する損傷。

⑦戦争・暴動・内乱などによる損傷。

⑧保証書のご提示が無い場合、または保証書にお買い上げ日、店名の記載、捺印が無い場合。

⑨保証修理中の、代替品購入・貸与費用または、交通費など、本品が使用できなかった事による損失。

4）保証書にお買い上げ店名や日付の記載が無かった場合は、領収書等のお買い上げになった事、及び日付を証明できる書面を保管してください。修理の際は、その書面を保証書と共にご提示ください。

5）保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

MEMO

愛の輪
愛のいす
MATSUNAGA
株式会社 松 永 製 作 所
〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484
TEL0584-35-1180(代) FAX0584-35-1270
URL https://www.matsunaga-w.co.jp

2022.5